

市政記者各位

2023 年 7 月 26 日

福岡市博物館

ふくおかの歴史や文化の魅力を紹介する 2 つの企画展を開催します。

「墨蹟」・「石里洞秀～江戸の福岡藩御用絵師～」

福岡市博物館では、歴史、考古、民俗、美術の各分野の学芸員が、さまざまなテーマを設け、博物館資料や館外の文化財を展示しています。このたび、以下の通り企画展を開催いたしますので、ぜひご取材いただきますようお願いいたします。

①

① **墨蹟**

7 月 30 日（火）～10 月 6 日（日）企画展示室 2

墨蹟は、もともと紙や布に筆で墨書きされた文字のことですが、日本ではとくに禅宗の高僧がしたための書を「禅林墨蹟」と称し、これを略して「墨蹟」と呼び慣わしています。文字そのものの美しさでなく、筆跡の背後に示された精神を重視するものです。

本展覧会では、館蔵コレクションのなかから、^{そうふくじ}崇福寺の住持を務めた江月宗玩^{こうげつそうがん}など、禅僧がしたための禅句・偈頌・尺牘（書状）・像賛等 20 点を紹介します。筆跡とともに、文字に込められた意味の深さに触れてみてください。

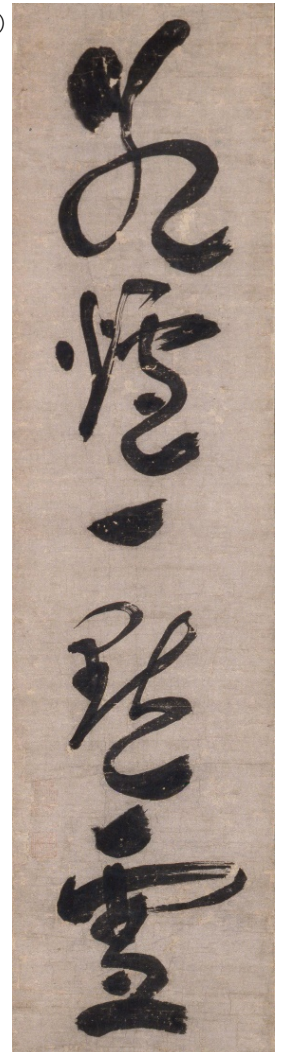
② **石里洞秀～江戸の福岡藩御用絵師～**

8 月 6 日（火）～10 月 6 日（日）企画展示室 1

福岡藩御用絵師でありながら福岡ではなく江戸で活躍した石里洞秀。その画業について、「今わかっていること」と「わからないこと」を整理します。貴重な初期作例を公開し、洞秀の生年に新仮説を提示するなど、博物館の研究活動をわかりやすくご紹介します。29 点を公開！

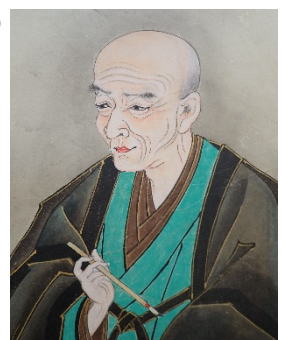
【開催概要】

- ・場 所 : 福岡市博物館 2 階 企画展示室
- ・時 間 : 9 時 30 分～17 時 30 分（入館は 17 時まで）
8 月 25 日（日）までの金・土・日と、8 月 12 日（月・祝）～15 日（木）は午後 8 時まで開館（入館は午後 7 時 30 分まで）
- ・休館日 : 月曜日（月曜日が休日の場合は翌平日休館）
8 月 12 日（月・祝）～15 日（木）は開館し、8 月 16 日（金）は休館
- ・観覧料 : 一般 200（150）円 高大生 150（100）円
中学生以下無料
（ ）内は 20 人以上の団体料金、料金は常設展示室・企画展示室共通



雪村友梅墨蹟
「紅炉一点雪」

②



石里洞秀肖像